

# 報告事項 ア

件名	埼玉県公立学校教員採用選考試験の実施計画の概要について
提出理由	令和3年度実施の埼玉県公立学校教員採用選考試験の実施計画の概要について、別紙のとおり報告します。
概要	<ol style="list-style-type: none"><li>1 埼玉県公立学校教員採用選考試験の実施計画の概要<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 選考試験の対象となる志願区分・教科等</li><li>(2) 採用見込数</li><li>(3) 試験期日</li><li>(4) 試験会場</li><li>(5) 選考区分</li><li>(6) 特定の資格・実績等による加点</li><li>(7) 選考試験の内容</li><li>(8) 試験要項の配布</li><li>(9) 志願書の受付期間</li><li>(10) 試験結果の通知</li></ol></li><li>2 主な変更点<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 選考試験の対象となる教科等</li><li>(2) 小学校専科教員の配置</li><li>(3) 川口市立高等学校（全日制）への配置</li><li>(4) 社会人特別選考の見直し</li><li>(5) 出願手続の見直し</li></ol></li></ol>

(教職員採用課)



## 1 埼玉県公立学校教員採用選考試験の実施計画の概要

### (1) 選考試験の対象となる志願区分・教科等

志願区分	教科等
小学校等教員	—
中学校等教員	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
高等学校等教員	国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、音楽、美術工芸、書道、英語、農業、電気、機械、建築、デザイン、情報技術、土木、福祉、商業、看護、家庭、情報
特別支援学校教員	特別支援教育、自立活動
養護教員	—
栄養教員	—

※ 小学校等教員、中学校等教員、高等学校等教員については、特別支援学校に配置することがある。

※ 栄養教員については、小・中学校に配置する。

### (2) 採用見込数

	令和3年度実施	(令和2年度実施)
ア 小学校等教員	750名	(720名)
イ 中学校等教員	500名	(430名)
ウ 高等学校等教員	330名	(200名)
エ 特別支援学校教員	190名	(160名)
オ 養護教員	35名	(30名)
カ 栄養教員	12名	(10名)
合計	1,817名	(1,550名)

(3) 試験期日

ア 小学校等教員、中学校等教員、養護教員、栄養教員

・第1次試験

令和3年7月11日(日)

・第2次試験

① 令和3年8月21日(土)・22日(日)

② 令和3年9月11日(土)・12日(日)のうち指定する1日

イ 高等学校等教員、特別支援学校教員

・第1次試験

令和3年7月11日(日)

・第2次試験

① 令和3年8月7日(土)

② 令和3年8月17日(火)～23日(月)のうち指定する1日

③ 令和3年8月22日(日)

(4) 試験会場

ア 小学校等教員、中学校等教員、養護教員、栄養教員

・第1次試験

県内大学、県立学校及び市立学校において実施する。

・第2次試験

県内大学、県立学校、市立学校及び県立総合教育センターにおいて実施する。

イ 高等学校等教員、特別支援学校教員

・第1次試験

県立学校において実施する。

・第2次試験

県内大学及び県立学校において実施する。

(5) 選考区分

志願区分		小学校 等教員	中学校 等教員	高等学校 等教員	特別支援 学校教員	養護 教員	栄養 教員	
一般選考		○	○	○	○	○	○	
特 別 選 考	障害者特別選考	○	○	○	○	○	○	
	教職経験者 特別選考	経験者特別選考	○	○	○	○	○	○
		臨時的任用教員 経験者特別選考	○	○	○	○	○	○
	社会人特別選考				○ (看護)	○ (自立活動)		
	大学推薦特別選考		○	○ (技術)	○ (数学) (理科)	○ (特別支援教育)		
	埼玉教員養成セミナー特別選考		○					

※ 上表のほか、全ての志願区分・教科（科目）において、教職大学院が推薦する者を対象とした大学推薦特別選考を実施

(6) 特定の資格・実績等による加点

分野	志願区分 (教科)	加点要件の概要	加点
国際貢献	全区分	青年海外協力隊員又は日系社会青年ボランティアとして、出願時までに24か月以上の海外での国際貢献活動経験を有する者	10点
英語に関する資格等	小	英語の中学校教諭普通免許状又は高等学校教諭普通免許状を所有している者（取得見込みは不可）	10点
		英語指導助手として2年以上の実務経験を有する者	10点
		次のいずれかに該当する者 ・ 実用英語技能検定2級合格者 ・ TOEFL (iBT) 42点以上取得者 ・ TOEIC550点以上取得者（IPテストは不可） ・ Cambridge English 140点以上取得者 ・ GTEC960点以上取得者 ・ IELTS4.0点以上取得者 ・ TEAP225点以上取得者 ・ TEAP CBT420点以上取得者	5点
	小 中(英語) 高(英語)	次のいずれかに該当する者 ・ 実用英語技能検定1級又は準1級合格者 ・ TOEFL (iBT) 72点以上取得者 ・ TOEIC785点以上取得者（IPテストは不可） ・ Cambridge English 160点以上取得者 ・ GTEC1190点以上取得者 ・ IELTS5.5点以上取得者 ・ TEAP309点以上取得者 ・ TEAP CBT600点以上取得者	10点
調理師に関する資格	高(家庭)	専門調理師又は調理師の資格を有している者	10点
志願区分(教科)以外の 教員免許の有	小・中	特別支援学校教諭普通免許状を所有し（取得見込みは不可）、かつ、特別支援学級担当を希望する者	10点
	中 (国語) (社会) (数学) (理科) (英語)	音楽、美術、技術、家庭のいずれかの中学校教諭普通免許状を所有している者（取得見込みは不可）	10点
	高(国語)	中国語の高等学校教諭普通免許状を所有している者（取得見込みは不可）	10点
	高(英語)	フランス語、ドイツ語、中国語のいずれかの高等学校教諭普通免許状を所有している者（取得見込みは不可）	10点

※ 第1次試験の合計点に加点する。

(7) 選考試験の内容

	小学校等教員、中学校等教員 養護教員、栄養教員	高等学校等教員 特別支援学校教員
第1次試験	①一般選考 ・筆答試験（一般教養・教職科目） ・筆答試験（専門）  ②特別選考 （臨時的任用教員経験者特別選考A選考） ・筆答試験（専門） ・集団面接	①一般選考 ・筆答試験（一般教養・教職科目） ・筆答試験（専門）  ②特別選考 （臨時的任用教員経験者特別選考A選考） ・筆答試験（専門） ・集団面接 （社会人特別選考） ・筆答試験（専門）
第2次試験	・論文試験 ・個人面接 ・集団討論 ・適性検査 ・実技試験 （中学校等教員：理科、音楽、美術、 保健体育、技術、 家庭、英語）	・論文試験 ・個人面接 ・集団討論 ・集団面接 ・適性検査 ・実技試験 （高等学校等教員：保健体育、音楽、 美術工芸、書道、英語）

※ 特別選考のうち、障害者特別選考、経験者特別選考、臨時的任用教員経験者特別選考B選考及び大学推薦特別選考は、第1次試験を免除する。

※ 特別選考のうち、社会人特別選考の第1次試験は筆答試験（専門）のみ実施する。

(8) 試験要項の配布

配布開始時期 令和3年3月中旬（予定）

(9) 志願書の受付期間

・インターネットの場合 令和3年4月5日（月）～4月23日（金）

・郵送の場合 令和3年5月7日（金）消印有効

※ インターネット受付の対象は、一般選考志願者（加点申請を行う者を除く。）とする。

(10) 試験結果の通知

ア 第1次試験の結果

- ・令和3年7月30日（金）に第1次試験受験者全員に発送する。
- ・あわせて、同日、埼玉県教育委員会ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。

イ 第2次試験の結果

- ・令和3年10月12日（火）に第2次試験受験者全員に発送する。
- ・あわせて、同日、埼玉県教育委員会ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。

## 2 主な変更点

(1) 選考試験の対象となる教科等

志願区分	令和3年度実施	令和2年度実施
高等学校等教員	国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、音楽、美術工芸、書道、英語、農業、電気、機械、建築、 <u>デザイン</u> 、情報技術、 <u>土木</u> 、 <u>福祉</u> 、商業、看護、家庭、情報	国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、音楽、美術工芸、書道、英語、農業、電気、機械、建築、情報技術、商業、看護、家庭、情報

(2) 小学校専科教員の配置

中学校等教員の理科、英語の合格者のうち、それぞれ若干名を専科教員として小学校へ配置する。

(3) 川口市立高等学校（全日制）への配置

高等学校等教員の合格者のうち、必要に応じて川口市教育委員会が採用し、川口市立高等学校（全日制）へ配置する。

(4) 社会人特別選考の見直し

特別支援学校教員（自立活動）の受験資格について、実務経験の対象を拡大する。

(5) 出願手続の見直し

持参による出願手続を廃止する。